



第114号

石川県生活協同組合連合会

〒920-0362 金沢市古府2-189
コーポレートセンター古府2F
TEL076-259-5962 FAX076-259-5963
<http://ishikenren.jp>

発行日／2025年7月25日
発行責任者／大谷学



挨拶をする新役員メンバー

石川県生協連 第60回通常総会

●開催日時 2025年6月16日(月) 13時30分～14時40分
●開催場所 石川県地場産業振興センター本館 第2研修室

第60回通常総会は、代議員定数32名に対し32名（実出席20名、書面議決12名）の出席で開催しました。

吉本輝芳専務理事より第1号議案「2024年度活動報告・決算関係書類承認の件」、第2号議案「2025年活動方針・予算決定の件」、第3号議案「定款一部変更の件」、第4号議案「役員選任の件」、第5号議案「役員報酬決定の件」について提案され、全議案が可決承認されました。

議案審議では4名の代議員から発言があり、議案が深まりました。

〈発言について〉

①生活協同組合コーポレートの会 畑中代議員

能登半島地震被災地支援について、コーポレート被災地支援センターの活動を通じて、息の長い支援活動をともに取り組んでいきたい。

②石川県学校生協 船塚代議員

能登半島地震の被災地支援活動について、被害のあった学校へのお見舞金や入浴剤のお届けなど行つた。今後も継続していきたい。

〈発言について〉

③金沢大学生協 北代議員

能登半島地震の被災地支援として、食堂や購買の商品利用で『「能登を応援」生協で！食べて！ご縁（5円）募金』に取り組んだ。今後も継続していきたい。

④コーポレート北陸事業連合 得田代議員

国際協同組合年にあたり、地域の諸団体と連携しSDGsの取り組みにおいてリーダーシップを發揮されることを期待する。

理事会として吉本専務理事より、発言を受け止め答弁を行いました。



総会の様子



総会当日は石川県環境安全部生
活安全課課長 村田敦氏、石川県
労働者福祉協議会専務理事 徳本
喜彰氏、日本生協連関西地連事務
局長 村上毅氏の3名の方から、
総会の盛会を祝しご挨拶いただきました。

総会後は、第1回理事会で次の通り代表理事及び役員体制を確認しました。

2025年度 役員体制	
代表理事会長理事	大谷 学
副会長理事	濱上 康弘
代表理事専務理事	吉本 輝芳
理事	瀧能 由枝
理事	中多 晃
理事	柴原ひろみ
(新任) 理事	坂口 辰彦
特定監事	宮澤 裕一
監事	堀口 亮一
監事	本川 克久
監事	野口 秀雄
監事	山根 国弘



講師の田中純一教授

（右川県勤労者共済生協
専務理事 宮澤 裕一）



パネル展示にてエシカル消費について周知

石川県生協連では、5月8日から5月19日に石川県立図書館文化交流エリア2階で開催された「消費生活安全フェア」に参加し、生協のエシカル消費についてのパネルを展示しました。

また、香林坊アトリオ前で開催された「悪質商法追放キャンペーン」にも参加しました。



会員生協から34名が参加

2024年度 生協連第2回役職員研修会

第2回役職員研修会は、北陸学院大学教授田中純一氏を講師に「令和6年能登半島地震 被災地支援活動の振り返りと今後の方向性について」をテーマに学習しました。

● 開催日 2025年3月26日(水)
● 開催場所 石川県地場産業振興センター本館 第7研修室

研修会に参加して

能登半島地震の発災から時が経つ程

に、被災者を「あきらめ」に至らせたことへの憤りと積然としない思いが増す中で参加させていただきました。講演では震災関連死者数が熊本地震を上回り、なおも不本意な亡くなり方をする被災者を生み出しかねない状況と背景が報告されました。

また、田中教授が参画される「石川県創造的復興プラン検討会議」が昨年7月に、馳浩知事に提出された提言書へと講演が進むにつれ、復旧復興における原理原則とは、い

らしを最優先すべきであることが述べられ、現実とのギャップに対する私の积然

とした思いの根幹が何であつたかが整理されるとともに、これからを考える視点をご教示いただき、「人間の復興」が成される日まで、日生協のスローガンである「どこよりも長く、そしてきめ細かく寄り添つて」支援活動に臨む思いをあらたにしました。

5月の「消費者月間」の取り組み

消費者庁が主唱している5月の「消費者月間」に合わせて、消費者被害の未然防止を図り、救済の一助になることを目的に、「悪質商法追放キャンペーン」「契約・解約トラブルなんでも110番」

「消費生活安全フェア」が実施されました。

石川県生協連では、5月8日から5月19日に石川県立図書館文化交流エリア2階で開催された「消費生活安全フェア」に参加し、生協のエシカル消費についてのパネルを展示しました。

石川県消費生活支援センター

石川県生活協同組合連合会 60周年特集企画 vol.1 「生協連の誕生」



本年、石川県生活協同組合連合会が誕生して60年を迎えます。
この節目の年に生協連の誕生から現在までの歩みを振り返ります。



七尾鹿島生協の店舗

● 県内生協の誕生

戦後の混乱の中、生活物資の窮屈や闇物資の横行、インフレ物価高騰などから勤労者の消費生活を守るために、全国的な生協設立の流れを受けて、石川県においても生活協同組合結成の呼びかけが行われました。

1949年から1962

年にかけ、県内各地で生活協同組合が設立され、県内生協の連帶を目指した組織の設立が求められるようになりました。

● 石川県生協連の設立

1963年5月に七尾鹿島労働者消費生協、山中町



石川県生協連設立総会

県勤労者消費生協、美川町消費生協を加えた8生協による発起人会が開催され、1966年12月7日に石川県生活協同組合連合会の設立総会が開催されました。

消費生協、石川県学校生協、金沢大学生協、石川県金属生協、羽咋市労働者消費生協の6生協により石川県消費生活協同組合連絡会が結成されました。その後連絡会活動は一時停滞したもの、会員相互の事業力量の強化や経済状況を更なる段階に発展させるため、法的資格を有する県連合会設立の機運が再度高まり、石川

(石川県生活協同組合連合会
50周年記念誌より)



あの頃、あの時

元会長理事 横山和男氏

生協連の創立から60年、よくぞ続いたと思います。

誕生から20年の間のエピソードの依頼を受けましたが、創立からの先達は残念ながら一人もいなくなりました。私が生協連の運営に初めて参画したのは、1978年の「生協秋の中央祭典」でした。

当時の県中央公園での生協まつりでした。記録によると13,000人以上の来場があつたと残っています。県内生協の役職員が一堂（公園）に集い、いろいろな業者の協力で大成功を収めました。私は入協した1年目で、生協が市民の方に注目されている組織だと肌で感じました。



生協秋の中央祭典

理事になつたのが1987年でその後約30年にわたり、役員を勤めさせていただきました。当時の事務所は、旧労働会館の一番奥で窓を開けると「お墓」が見えました。事務局職員が一人で「ボツン」と仕事をしているのを今でもはつきりと覚えています。専務理事として関係者の協力のもと、会館の一一番前の部屋に替わられたのは良かったと思っています。今後とも県内生協のローカルセンターとしての役割を願っています。

横山 和男

特集

会員生協総(代)会

県内会員生協の総(代)会が5月、6月に開催されました。

※石川県労働者共済生協総代会は次号掲載

石川工業高等専門学校生協
第23回総代会

2025年5月20日(火)

石川高専生協食堂ホール



議場の様子(石川高専生協)

115名の総代中、本人出席6名、委任出席0名、書面議決による出席は98名の出席総代数104名にて成立しております。

24年度決算は震災の影響を大きく受け、単年度赤字となりました。今年は震災2年目の年となり、現在も学内の復旧工事は継続して行われております。4月に入り震災で被害を受けた体育館の解体が始まりました。新体育館の完成は更に後となります。が、こちらの完成により、生協の完成になります。

経営状態も例年並みに戻つてくるものと期待しております。

(石川高専生協 谷口 修)

金沢大学生協
2025年度通常総代会

2025年5月21日(水)

角間キャンパス北福利食堂



議場の様子(金沢大学生協)

総代 53

名が実出席し、書面出席108名と合わせて合計

161名の出席がありました。

開会にあたって、

大学生協事業連合
第7回通常総会

2025年5月31日(土)

大学生協杉並会館

金沢大学教育担当理事の森本副学長から来賓挨拶をいただき、下川理事長の挨拶に続いて、理事会・監事會に対する意見として、総代3名から食

2次中期計画、及び経営再建計画

2023の執行状況も踏まえた、24

本総会では、現在推進している第

2次中期計画、及び経営再建計画

2023の執行状況も踏まえた、24

より、

生協の

完成に

なります

が、こ

ちらの

完成に

なります

が、こ

いただきながら開催に向けて準備をすすめました。

参加した総代からは「これからも能

合員一人ひとりの声を大切に運営さ

れていることを実感した」などの声が

寄せられ、組合員と役職員が一緒に

つてこの場をつくることができたと思

います。総代から寄せられた一つ一つ

の声はしっかりと受け止め、2025

年度の方針実現に向けて事業と活動

を推進していきます。

今後も組合員の声を出発点に一人

ひとりの意見が大切にされる総代会

となるように改善をすすめていきま

す。

(cope北陸事業連合 佐々木智一)

（copeいしかわ 佐々木智一）

（cope北陸事業連合 第29回通常総会 2025年6月20日（金）ホテル金沢）

（cope北陸事業連合 第77回通常総代会 2025年6月21日（土）石川県地場産業振興センター）

（cope北陸事業連合 第34回通常総代会 2025年6月22日（日）石川県青少年総合研修センター）

た。次に第1号議案から第7号議案までを提案し、全議案可決決定しました。

総会終了後の第

1回理事

会において、代表

の選定と

役付理事

を互選し

ました。

代表理

事ならび

に役員体制は以下の通りです。

（非常勤）代表理事事長 檜原 弘樹
（非常勤）副理事長 大谷 学
（非常勤）副理事長 寺岡富美夫
（非常勤）副理事長 堀口 亮一
（常勤） 常務理事 山根 国弘
（常勤） 常務理事 森田 満



議場の様子(cope北陸)

冒頭に船塚理事長より、開催にもかかわらず多数の出席へのお

礼と、能

登半島地

震における

支援活

動の報告、今後の復興支援への決意

が述べられました。

提出された第1号議案から第5議

案はすべて可決・承認されました。

（学校生協 専務理事 中多 晃）



議場の様子(石川県学校生協)

なり、経常利益は赤字となりました。5年ぶりの健康まつりの開催、令和6年能登半島地震の支援活動が報告されました。

予算)は経営の安定化を図り、地域医療を守る取り組みが報告されました。

第3号議案(役員報酬)、第4号議案が提案されました。

各支部からは活動報告と提案が出されました。

最後に、アピールを確認しました。

（金沢医療生協 専務理事 柴原ひろみ）



議場の様子(金沢医療生協)

代議員定数35名に対し35名(実出席32名、書面議決3名)の出席で行いました。開会にあたり、大谷学理事長の挨拶の後、ご来賓に農林水産省北陸農政局次長 園田雄二様、日本生活協同組合連合会 専務理事 二村睦子様をお迎えし、ご挨拶をいただきました。

51名、書面議決50名)で行われました。

本人出席41名、書面議決57名で、全ての議案が採択されました。

第1号議案(2024年度のまとめ・決算関係)、外来の患者数・患者件数は減少、介護部門の通所リハビリテーションの利用者減少により、事業収益が減収、事業費用は予算超過と



県生協連活動日誌

- 4**
- 4月 2日 関西地連第5回運営委員会▶Web会議
 - 4月 2日 第5回三役会▶Web会議
 - 4月11日 大分県生協連能登半島地震被災地視察研修対応
 - 4月15日 反核・平和おりづる市民のつどい第1回実行委員会▶Web会議
 - 4月16日 いしかわフードバンク・ネット第1回運営委員会▶フレンドパーク石川
 - 4月16日 消費者支援ネットワークいしかわ第1回理事会▶金沢市長土壠青少年交流センター
 - 4月21日 第1回協同組合連携会議▶石川県農業会館
 - 4月25日 役員推薦委員会▶生協連事務所
 - 4月25日 第3回監事會▶古府センター会議室
- 5**
- 5月 1日 第96回石川県統一メーテー▶いしかわ四高記念公園
 - 5月 7日 第7回理事会▶Web会議
 - 5月 8日~20日 消費者月間 消費安全フェアパネル展▶石川県立図書館
 - 5月 8日 第66回石川県防災総合訓練第1回打ち合せ会議▶かほく市
 - 5月 9日 労福協第1回理事会▶フレンドパーク石川
 - 5月 9日~10日 東海北陸生協県連協議会▶富山県
 - 5月10日 惡質商法追放キャンペーン▶香林坊アトリオ前
 - 5月11日 日本被団協ノーベル平和賞授賞式行動ツアーパートicipation報告会▶Web会議
 - 5月14日 第1回広報委員会▶Web会議
 - 5月15日 関西地連第1回非常用通信機器訓練
 - 5月15日 いしかわフードバンク・ネット第7回通常総会▶金沢市松ヶ枝福祉館
 - 5月17日 消費者支援ネットワークいしかわ第12回通常総会▶石川県女性センター
 - 5月23日 第1回企画運営委員会▶Web会議
 - 5月25日 「はだしのゲンをひろめる会」第13回総会▶近江町交流センター
 - 5月28日 石川県農業活性化協議会総会▶石川県農業会館
 - 5月30日 いしかわフードバンク・ネット第2回運営委員会▶フレンドパーク石川
- 6**
- 6月 4日 第6回三役会▶生協連事務所
 - 6月13日 日本生協連第75回通常総会、第1回理事会、第1回監事會▶東京:品川プリンスホテル
 - 6月16日 生協連第60回通常総会、第1回理事会、第1回監事會▶石川県地場産業振興センター
 - 6月17日 反核・平和おりづる市民のつどい第2回実行委員会▶Web会議
 - 6月24日 石川県労働者福祉協議会第64回通常総会▶フレンドパーク石川
 - 6月25日 北陸労働金庫第24回通常総会▶石川県立音楽堂 邦楽ホール
 - 6月26日 消費者支援ネットワークいしかわ第2回理事会▶金沢市長土壠青少年交流センター
 - 6月26日 いしかわ環境パートナーシップ県民会議第68回総会▶石川県地場産業振興センター
- 7**
- 7月 2日 第2回理事会▶Web会議
 - 7月15日 第2回企画運営委員会▶Web会議
 - 7月15日 食肉公正取引委員会総会▶ANAホリディ・イン金沢スカイ
 - 7月23日 反核・平和おりづる市民のつどい第3回実行委員会▶県庁19階展望ロビー
 - 7月24日 関西地連運営委員会、県連活動推進会議▶Web会議

私のオススメの一冊

『銀河英雄伝説』

徳間書店
田中芳樹 著



夜空を見上げるとき、自分の存在のなんとちっぽけなことかと思います。何億年もかかって届いた星の光を眺めていると、昔から人類はこうしていろんな想いを向けながら夜空を眺めていたのではないか…そんな気になってきます。

この本を知ることになったきっかけは、この作品のアニメーション作品からです。衝撃でした。人類が宇宙に住処を移した未来の世界が舞台ですが、夢物語という勿れ、人類が繰り返す過ち、愚かさ、欲望を余すことなく描き出しています。

専制政治の銀河帝国と民主共和制の自由惑星同盟の対立は、才ある独裁者による専制政治と汚職で腐敗した民主国家を軸に「民主主義とは?」といった問いを読む者に突きつけてきます。

この作品と出会って、今まで考えたことのない思考を知り、物事に対する私の考え方が広がりました。

現代社会が起こす様々な問題、止むことのない戦争を思うとき、物語の二人の主人公だったらどう言うのかなとふと思います。

ぜひ書籍、アニメ(スペースオペラ: 宇宙活劇)をご覧になってみてください。

生協連 事務局 安部 友美

編集後記

生協連をはじめ各会員生協の総(代)会が無事終了し、改めて2025年度の方針に沿った事業活動がスタートしました。私は今年で8回目の総(代)会での議案提案を終えましたが、初めての議案提案の時の緊張は今でも忘れることができません。約200名の総代を前にして、いざ議案提案となって頭の中が真っ白になったことを思い出します。

今回の生協連だよりは各会員生協の総(代)会報告が中心ですが、今年度も生協連の各種活動に積極的なご協力をお願い致します。

専務理事 吉本 輝芳